



特集

和束町

和束町が変わります ②～③



和束町：和束町健康福祉交流センター ©ToLoLo studio

まち・むら Topics

「茶の匠からのおもてなし」イベント（和束町）ほか

... ④

教育

第2回わづか文化サークル発表会 ほか

... ⑤

安心・安全

第71回文化財防火デーに伴う消防訓練（南山城村）ほか... ⑥～⑦

保健・福祉

認知症の方が地域で安心して暮らせるように（3町村）ほか... ⑦～⑨

行政

まるごとまちごとハザードマップ

設置記念除幕式（笠置町）ほか ... ⑩～⑪

おしらせ／

消費者生活 ⑫～⑬

ベストショット ... ⑭

クッキング等 ⑯

ちやのば
chanova
和東町健康福祉交流センター



和東町健康福祉交流センター

和東町では、令和7年4月に「和東町健康福祉交流センター chanova」が開設します。

この施設は、社会福祉センターや国保診療所などを複合化した、今後のまちづくりの中核的な機能を担っています。

1. 保健・医療・福祉のワンストップステーション

保健・医療・福祉サービスを提供する機能を備えた「ワンストップ型」の拠点施設とし、業務の効率性を高めることにより、住民サービスや住民の利便性の向上に努めます。

2. 世代間・地域間の交流や文化を生み出すふれあい拠点

様々な世代の方が交流する場です。人々が触れ合い、文化活動を楽しむ場になることにより、住民間の繋がりを強め、来訪者との触れ合いの場となります。

3. 町民のどなたにとっても安心な拠点





鷲峰山トンネルの開通

和束町と宇治田原町にまたがる犬打峠においてつくられた鷲峰山トンネルは、2月24日（月）に供用を開始しました。

犬打峠は、道路幅が狭く急カーブが連続しており、車両同士のすれ違いも困難な交通難所であり、大雨などの災害によって通行止めになることも多い場所です。この鷲峰山トンネルが開通することにより走行性と交通の安全性が向上し、和束町から宇治田原町間の所要時間が約15分間短縮され、また、大雨等の異常気象時にも通行可能となります。

さらに、今後開通が予定されている新名神高速道路へのアクセス性が向上することにより、交流人口の拡大に伴う地域産業の振興、地域の活性化についても期待されます。



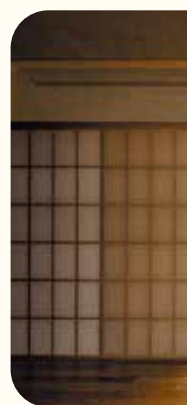
和束町が変わります

4. 和束町の魅力や文化を内外に発信するシンボル拠点

和束町の魅力を内外に発信することにより、文化力・教育力も含めた「保健・医療・福祉」の総合的な拠点整備のモデルを示し、まちづくりのシンボル拠点の形成を目指します。

【愛称】本施設の愛称「chanova」は、お茶の町「cha」と、人が集う場「va」を合わせて、木崎敬太郎さんの応募作品から名付けられました。また、novaは新しいという意味から、和束町を象徴する新しい施設にぴったりの愛称です。

保健・医療・福祉に関して、ユニバーサルデザインに基づき、また、耐震性に優れ、災害発生時の対策拠点や福祉避難場所の機能も備えた場とすることにより、住民のどなたにとっても安心して住めるまちの拠点として整備しています。





まち・むら TOPICS

笠置町

準グランプリ受賞

笠置町西部区自主防災組織

1月29日(水)、伊賀市ゆめぼりセンターで「N-1グランプリ in 伊賀城和2024」表彰式・交流会が開催されました。笠置町からは西部区自主防災組織がエントリーし、全18団体の中から準グランプリに選ばれました。

笠置町西部区自主防災組織は、地区防災力を高め、災害時に地区の力が発揮できることを目的として令和5年8月に設立された団体です。万が一の災害に備え、防災訓練や防災資機材の整備・点検、地区の安全点検を日頃から行っています。



左：会長 小谷 秀治さん
右：副会長 徳岡 業敏さん



集合写真



和束町

茶源郷和束文化的景観シンポジウム 「みんなの「みつけた」 暮らしの物語」

日 3月16日(日) 午後1時～5時

所 グリントイ和束(和束茶カフェ)周辺

和束町では、お茶と暮らしの景観を守り将来に伝えるため、「重要文化的景観」選定を目指しています。これまで住民の皆さんとともに「みつけた」和束の魅力を、さまざまな角度からお伝えするシンポジウムを開催します。茶香服や木工、塗り絵の体験プログラムもありますので、皆さんぜひご来場ください。

和束町地域力推進課

☎ 0774・78・3002

～プログラム～

午後1時～5分	始めの挨拶
午後1時5分～25分	専門家たちが「みつけた」和束の価値
午後1時25分～2時5分	茶商が「みつけた」和束のお茶の魅力
午後2時5分～10分	休憩
午後2時10分～55分	フィールドワークで住民さんと「みつけた」和束らしさ
午後2時55分～3時	町長挨拶



茶香服、木工体験、塗り絵も同時開催！

茶源郷和束

「茶の匠からのおもてなし」イベント

日 3月15日(土) 午前10時～午後4時

所 和束町内各地(グリントイ和束、和束町観光案内所、和束町体験交流センター、茶舗圓通、篤庵)

大阪・関西万博の開幕を目前に控え、鷲峰山トンネル開通による京都方面のアクセスが良くなることをPRするため、茶生産者が自ら育てたお茶を、自らの手で振る舞う呈茶等を行うイベントを実施します。

当日は、左記のとおり町内各地でさまざまなイベントを実施します。

プログラム	会場
イベント本部、マルシェ	グリントイ和束
茶生産農家からの呈茶	グリントイ和束2階、和束町体験交流センター、茶舗圓通、篤庵
日本茶インストラクターによるお茶の淹れ方体験	グリントイ和束1階
茶道体験	体験交流センター
茶香服	和束町観光案内所2階
茶畑ツアー	受付・集合 イベント本部(グリントイ和束)

※当日のスケジュールや料金などについては、町HPをご覧ください。

HP <https://www.town.wazuka.lg.jp/kakukanogannai/>

chikichikarasushinka/eventjho/4230.html



HPはこちらから

主催 和束町地域力推進協議会

和束町地域力推進協議会事務局
和束町地域力推進課

☎ 0774・78・3002



和束文化団体連絡協議会 『第2回 わづか文化サークル発表会』

2月1日(土)・2日(日)の2日間にわたり、和束町体験交流センターにて、「第2回 わづか文化サークル発表会」が行われました。本発表会は、和束町文化団体連絡協議会主催の下、和束町内のサークルが日頃の活動を発表する場として、昨年より新たにスタートしたもので、今回が第2回目の実施となりました。

初日は、箏・マンドリン・オカリナ・コーラス、2日目に地元有志バンドの舞台発表があり、ご来場の皆さんに楽しんでいただきました。

また、囲碁体験・星のストラップ作り体験・呈茶振る舞いなどを各サークルが実施し、作品展示には和束保育園・和束小学校・和束中学校にもご出展いただき、約110名の来場により、大盛況の2日間となりました。



『令和6年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩』 一般の部

北澤 有里さんが文部科学大臣賞を受賞されました。

公益社団法人 日本PTA全国協議会主催の、『令和6年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩』一般の部において、和束中学校PTAの北澤有里さんが文部科学大臣賞を受賞されました。

三行詩とは、三行程度の短い文章を意味し、本キャンペーンは家庭の日常や家庭教育について、三行詩で表現するというものです。この度の受賞、誠にありがとうございます。



和束町史編さんだより

第33回(最終回)『新和束町史』発刊に向けて

令和4(2022)年7月から始まった和束町史編さんだよりですが、今回で最終回となります。令和7(2025)年4月から本格的に『新和束町史』の編集・校正作業が始まるにあたっての終了となります。

『新和束町史』は全2巻で第1巻は考古・古代・中世・近世・近現代の通史編、第2巻は自然地理・地理景観・建築・宗教美術・祭礼・食文化・茶業史のテーマ編となり、両巻とも令和9(2027)年3月に完成します。

これまで約6年間、各分野の専門家が確かな歴史資料を調査してきました。歴史資料に関して、近年椿井文書が存在が広く認知されるようになってきました。椿井文書は江戸時代につくられた偽文書です。和束町内にも椿井文書が存在が複数確認されており、歴史資料の再確認が必要でした。

『新和束町史』の内容は今まで和束町の歴史として語られてきたこととは大きく違う新たな成果も盛り込まれています。ご期待ください。そして、これまで和束町史編さんだよりのご愛読ありがとうございました。また、どこかで復活を願いつつ。

☎相楽東部広域連合教育委員会生涯学習課 和束町史編さん室

☎ 0774・74・8952

HP <https://www.union.sourakutoubu.lg.jp>

(和束町史編さん室)



福塚古墳上空から撮影した和束町



令和7年第71回文化財防火デーに伴う消防訓練に参加しました(南山城村)

1月19日(日)、三重県伊賀市にあります正月堂観菩提寺において、南山城村消防団・伊賀市消防団・消防署と定住自立圏域では初となる消防訓練を合同で行いました。

訓練は正月堂庫裡より出火した想定で行われ、約200m先の水利から小型動力ポンプを2台中継し、各消防隊において放水がなされました。

隣接する伊賀市消防団・消防署と連携し、有事の際の活動体制が構築されました。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。皆さん火の元に注意して過ごしましょう。



両消防隊による放水の様子



災害時における無人航空機(ドローン)の運用に関する協定を結びました(和束町)

12月23日(月)、和束町商工会館研修室にて和束町と株式会社SKYFACEの協定締結式が行われました。

この協定は、和束町内において自然災害や緊急事態等が発生した場合において、和束町が同社への協力を求めた場合、無人航空機(ドローン)による被災状況の情報収集や被災者の搜索に協力することを目的としています。

和束町では、令和6年能登半島地震を踏まえて導入した無人航空機4台を消防団に配備し、12月中旬には、同社が消防団本団役員を対象とした操縦訓練を行いました。今後も、同社の協力のもと消防団員を中心とした講習を行い、無人航空機の操縦者を増やす予定です。



植村執行委員(左)
馬場町長(右)



ドローンを手に話す
植村執行委員と馬場町長



消防団員を対象とした上級救命講習を行いました(南山城村)

2月2日(日)、南山城村消防団員が上級救命講習を受講しました。講師に相楽中部消防組合消防本部の職員の方々にお願いいただき、救命措置や応急手当等について教わりました。

実技では、心肺蘇生とAEDの使用を1人で2分間以上行う等実践に即した講習を行うことができました。

皆さんも、もしもの時に命を繋ぐ行動をすぐにとれるように救命講習を受講してみたいでしょうか。



講義の様子



実技の様子



宝くじの助成金で防災資機材を整備しました。(笠置町)

西部区自主防災組織では、令和6年度コミュニティ助成事業を活用し、台風や大雨などの自然災害で活用できる資機材の整備を行いました。

今後、来たる災害に備えて、整備された資機材を活用した防災訓練や防災啓発での防災力の醸成・向上などコミュニティ活動の活性化が期待されます。



令和6年度京都府知事定例表彰式(3町村)

2月2日(日)、府立京都学・歴史館大ホールにおいて、令和6年度京都府消防定例表彰式が行われました。

表彰式では、次の皆さんが章を受章されました。(敬称略)

京都府知事表彰

笠置町消防団

永年勤続功労章

精励章

和束町消防団

永年勤続功労章

精励章

南山城村消防団

永年勤続功労章

精励章

精励章

第3部 部長

第1部 部長

湯船分団分団長

第2部 部長

第3部 部長

副団長

第1分団副分団長

奥田 大介

阪井 邦彦

大谷 健弥

東本 和樹

小森 厚史

山本 英樹

関口 翔平



令和7年度第1回京都府警察官募集について

試験日 (1) 第一次試験日(筆記) 5月11日(日)

(2) 第二次試験日 7月上旬～7月中旬

期 ①インターネット受付期間

3月1日(土)～4月8日(火)正午まで

他試験区分等、詳しくは京都府警察ホームページや京都府警察公式SNS(Instagram、X、LINE)を確認してください。



府警HP



Instagram



X



LINE

問 京都府木津警察署警務課

0774・72・0110

京都府警察本部警務課採用係
075・415・3140



子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)のキャッチアップ接種について(3町村)

子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種期間は3月31日までですが、令和6年夏以降の大幅な需要増により接種を希望しても受けられなかった方がいるため、接種期間中(令和4年4月1日～令和7年3月31日)に子宮頸がん予防ワクチンを1回でも接種した方は、令和7年4月以降も残りの接種を公費で受けられることとなりました。公費での接種期間は令和8年3月31日までです。

対 キャッチアップ接種の対象者(平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれ的女子)

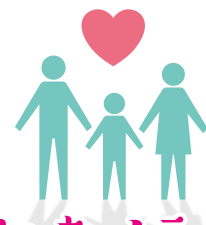
令和6年度の定期接種最終年度の対象者(平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ的女子)

※申込方法や接種費用、接種場所等については、各町村の担当課にお問合せください。

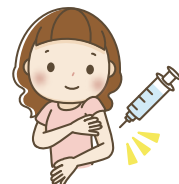
問 笠置町保健福祉課 ☎0743・95・2303

和束町福祉課 ☎0774・78・3006

南山城村保健福祉センター ☎0743・93・0294



保健・福祉





ハンセン病元患者家族に対する補償金制度(3町村) ～対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られます。～

- 秘密は守られますので、まずはお電話でご相談ください。
- この補償金は、法に基づき、ハンセン病元患者家族の被った精神的苦痛を慰謝するためのものです。
- 補償金額：180万円または130万円※一部同居等の要件あり

厚生労働省補償金相談窓口 ☎03・3595・2262

受付時間 10:00～16:00(月曜日から金曜日、土日祝日、年末年始を除く)

請求期限は、令和11年(2029年)11月21日まで

ハンセン病問題を正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。



厚生労働省HP

献血にご協力ください(南山城村)

日 3月22日(金) 午前10時～11時45分

所 本郷コミュニティセンター

対 男性 17歳から69歳まで

女性 18歳から69歳まで

男女とも体重50kg以上の方

※65歳以上の方については60歳から64歳までに献血をされた方に限ります。

※患者や献血者の安全を確保するため、献血をお断りすることがあります。

持 献血カード、または運転免許証など本人確認ができるもの

駐車場 本郷コミュニティセンター前は混雑するため駐車はご遠慮ください。やまなみホール駐車場か南山城村役場の駐車場をご利用ください。

問 税住民福祉課 ☎0743・93・0103

相楽休日応急診療所の診療体制

当日電話予約制です

受付時間 午前8時30分～午後0時30分

診療時間 午前9時～

症状によって診察できない場合は京都山城総合医療センターを紹介する場合があります。

問 相楽休日応急診療所

☎0774・73・9988

4月の診療科目は次のとおりです。

(急に変更になる場合があります。)

月	日	診療科目
4月	6日(日)	内科・小児科
	13日(日)	内科・小児科
	20日(日)	内科
	27日(日)	内科・小児科
	29日(火・祝)	内科

※3月分については広報れんけい2月号をご覧ください。

うちのおばあちゃん、さつき食べたのに、ごはん食べた事を覚えていないんです。でも、昔の事は、私なんかよりずっと覚えてるんです。よく聞かれるお話ですが、実はこれが問題なんです。

例えば、買い物に出かけて駐車場に車を止めますね。止めた場所を忘れてしまつと大変ですが、家に帰つてしまえばもう必要のない記憶ですね。そこで私たち人間の脳はそんな記憶は寝ている間に捨ててしまします。こんな記憶をエピソード記憶と呼びます。海馬と呼ばれる所の働きです。さて、あなたは一週間前に食べた夕食の献立を覚えていますか？多分忘れてしまつて出てきませんよね。きつと捨てられてしまったのです。でも一年前のおばあちゃんの米寿のお祝いに、家族でホテルに出かけて食べた中華のフルコースは忘れられないわ。特に最後の杏仁豆腐は味まで出てくるわ。なんて、一年前に食べた献立でも忘れずに覚えている事もありますよね。脳には好き嫌いセンサーがあつて、とてもうれしかった事、印象に残った事、そしてイヤだった事、腹が立った事は捨てずに記憶に残るよう、寝ている間に整理して側頭葉という所に貯めているのです。3+3=6 7×9=63なんて小学校の時に覚えた計算も忘れずに覚えていますよね。それは前



シリーズ
**相楽医師会
健康アドバイス**

その116
**もの忘れ
記憶のお話**



頭葉の働きと言われています。アルツハイマー型認知症は脳の中でもエピソード記憶に関わる海馬という所が一番最初に障害されると言われています。もし、あなたの家族が昔の事はよく覚えていても、さつき食べたごはんの事をしよつちゅう忘れてるようなら、一度「もの忘れ外来」に相談してみてください。かかりつけ医の先生にご相談されると紹介して頂けると思いますよ。

そして、できるだけ楽しい事、うれしい事の沢山ある毎日を送ってください。子どもの頃は一日一日が長かったのに、年を取るとあつという間に一年が過ぎ去っていくのは感動する事が無くなったからと言われることがあります。まだ経験の少ない子どもは、日々起こる事が新しく、あれもこれも記憶に残そうと好き嫌いセンサーもフル回転しています。だから一日が長いのです。大人になって年を取り毎日が平凡で同じ生活になってしまつと、記憶に残したい様な体験が起こらなくなつてしまします。気がついたら一年が過ぎていたとなつてしまわないように、ワクワクした気持ちで過ごしたいものですね。あなたも、おばあちゃんも。

伊左治医院(笠置町)

伊左治友子



認知症の方が地域で安心して暮らせるように

4年ぶりとなる認知症初期集中支援啓発イベントを開催しました！

2月15日(土)、南山城村文化会館やまなみホールにて認知症初期集中支援チーム員の企画による啓発イベントを開催しました。

「地域で見守る、支える認知症」というテーマで、前半は、竹澤内科小児科医院の竹澤健先生による「ものわすれのある人との接し方」の演題によるご講演をいただき、後半は、介護予防運動指導員の陶山美佐さんによる「五感を刺激するいきいき体操」をテーマに健康体操の指導をいただきました。当日は100名を越える方にご来場いただき、終演後には「毎年開催してほしい。」「また参加したい。」などのお声もいただきました。今回のイベントが、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう考えていただくきっかけとなれば幸いです。

ご参加してくださった皆さん、誠にありがとうございました。



竹澤先生



陶山美佐さん



健康体操

徘徊のある認知症の方が地域で安心して暮らせるように

事前登録制度～笠置町・和束町・南山城村認知症高齢者等SOSネットワーク事業～

この制度は徘徊のある認知症の方などの情報を事前に登録し、万が一行方不明になられた場合に関係機関に登録情報を提供し、地域のネットワークで高齢者をできるだけ早く発見・保護し、高齢者の安全と家族の安心をサポートするものです。

対各町村に住所を有し、認知症などにより行方不明となるおそれがある人

問・申 笠置町 保健福祉課 ☎ 0743・95・2303 地域包括支援センター ☎ 0743・95・2890

和束町 福祉課・地域包括支援センター ☎ 0774・78・3006

南山城村 保健医療課 ☎ 0743・93・0104 地域包括支援センター ☎ 0743・93・0294

※行方不明だと気づいたときはすぐに木津警察署、最寄りの交番・駐在所へご連絡ください。

認知症コラム

初めまして。私は作業療法士の棚田と申します。相楽東部地域の認知症初期集中支援チームに6年前から参加させていただいています。「作業療法」とは、「その人らしい生活や暮らしを取り戻したり続けたりしていくために、日々の生活や活動に焦点を当てて支援するリハビリテーションの一つです。認知症初期集中支援チームの中では、認知症の人の「できること」に注目し、その力を引き出して、なるべく長く住み慣れた地域で暮らし続けていくにはどうすればよいかを考えたり、提案したりしています。

認知症の発症率は年齢が進むとともに高くなることが知られており、高齢化が進む社会の中で、高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。認知症になると新しいことが覚えられなくなったり複雑なことが行えなくなったりして、今まで当たり前でできていたことに支障を来すことがあります。その一方で、昔から習慣的に行ってきたこと(手続き記憶や古い記憶(長期記憶)は残りやすいため、適切なサポートを受ければ住み慣れた家や地域で生活を続けていくことができると言われています。現在のところ、認知症を完治させる治療はまだありませんが、進行を遅らせたり、さまざまな症状を緩和させたりする治療は行われています。

「軽度認知障害」と呼ばれる認知症の一手手前の時期に専門的な医療やサービスに繋がることで、リハビリに取り組んだり生活習慣を見直したりして症状が回復するという報告があります。「何度も同じ話を繰り返す」「簡単なミスが増えた」など、普段とは違う様子に気付いたら、なるべく早いうちに近くのかかりつけ医や地域包括支援センター、社会福祉協議会などにご相談いただくことが大切です。皆さんからのご相談を、チーム員としてお待ちしております。

京都山城総合医療センター 作業療法士 棚田万理

全国町村監査委員協議会より感謝状（笠置町）

2月3日（月）、第26回京都府町村監査委員協議会定期総会にて、仲北悦雄元笠置町代表監査委員に感謝状の伝達が行われました。全国町村監査委員協議会における監事として、町村監査の充実強化と発展に多大の貢献をされたことに対して贈られたものです。

仲北元代表監査委員は、笠置町での代表監査委員としても12年間という長きに渡り務めていただきました。これまで本当にありがとうございました。



感謝状を授与された
仲北悦雄さん

行政

役場からの手続きや
行事などのお知らせ

まるごとまちごとハザードマップ設置記念除幕式（笠置町）

2月5日（水）、木津川上流河川事務所と笠置町との防災啓発の取組の一環として河川事務所管内の京都府域では初となるまるごとまちごとハザードマップの標識を笠置保育所に設置することとなり、吉田事務所長をはじめ、山本町長、田原保育所長など多くの関係者が参加し、除幕式を執り行いました。

まるごとまちごとハザードマップは、河川の氾濫時に想定される最大の浸水深を可視化することで、普段からリスクを認識して、いざというときの避難行動に役立てられます。

今後も木津川上流河川事務所と連携を図り、水防災に対する啓発強化に取り組んでまいります。



除幕式の様子



左から吉田事務所長、
山本町長、田原保育所長

統計功労者表彰（笠置町・和束町）

1月23日（木）、府立京都学・歴彩館にて、笠置町統計調査員の谷川優さん、和束町統計調査員の松田隆之さんが令和6年度統計功労者として総務大臣表彰を受賞されました。

谷川優さんは、令和5年に実施された住宅・土地統計調査において調査員として従事され、その成績が優秀で、表彰に値すると認められるため、その功績を称えられました。

松田隆之さんは、昭和52年の工業統計調査から、統計調査員として47年間、35回の統計調査に従事されるなど、統計や行政の発展に大きく貢献され、その功績を称えられました。

表彰された方のご功労に敬意を表し、感謝申し上げます。この度は誠にありがとうございます。



谷川さん（笠置町）



左から松田さん、馬場町長（和束町）

選挙管理委員会が新体制となりました（和束町）

和束町選挙管理委員会委員の任期満了のため、1月20日（月）に委員4名が選出されました。また、1月23日（木）に委員長および委員長職務代理就任が決定しました。

任期は、令和7年1月20日～令和11年1月19日までの4年間です。

区分	職名	氏名
新	委員長	西 島 剛
	委員長職務代理	西 辻 信 夫
	委員	小 西 弘 芳
	委員	矢 野 利 春
旧	委員長	木 崎 善 史
	委員長職務代理	前 田 龍 哉
	委員	西 辻 信 夫
	委員	西 島 剛